

トットARTSフェス2020と東京 ソテリアインタビュー

<http://artssup-totto.org>
info@artssup-totto.org

東京ソテリアインタビューの目的

1 東京ソテリアは、就労継続支援A型事業所を運営
・就労対象者に精神障害者が多い。イタリアボローニャとの交流
があり、40年かけて精神病院を廃止した国。

2 トット文化館は就労継続B型事業所で、ろう者以外に、精神・
高次脳機能障害など複合の対象者がいます。精神障害者は自
立する過程で、「支援する側とされる側」「患者と医療従事者」の
関係になってしまう。

3 障がいのある人もない人も、ともに生きる上で、インクルーシブ
(包括社会) の理念のもと、社会参加と自立を目指す。

質問1 トットARTSフェス2020に実行委員会から参加頂き、当日「精神障害者の声を聞こう～演劇との出会いと回復へのストーリー」と題して、当事者によるパネルトークを開催しました。この意義と成果について

意義 精神障がい者当事者がパネリストとして5人参加。

- ・ 5人の共通項は、演劇活動を通じて自立していること。
- ・ 氏名と顔を出してもよいとの発言は、自信に溢れていた。
- ・ 「治療する人される人」との関係から、ともに語り合う仲間同士という深い絆が存在していたことです。

成果・ パネルトークはお互いの相乗効果によって、各人の自立の過程(プロセス)が明確になりました。

- ・ 役割を演じることで、他者の立場を良く理解できます。
- ・ 当日の来館者に強い印象を与え、Eテレで放映して欲しいとの要望もあり、中身の濃い内容でもありました。

質問2 東京ソテリアの主な事業を紹介して下さい。

- 障害者総合支援法に基づく共同生活援助事業
 - 地域活動支援センター I 型事業
 - 就労継続支援A型事業
 - 特定相談支援事業、障害児相談支援事業
 - 地域移行支援、地域定着支援を運営
- (江戸川区委託)
- 精神障害者自立生活体験事業
 - 高次脳機能障害者支援事業
 - 精神障害者退院促進支援事業 (平成22-24)
 - 精神障害者居住支援事業 (平成22-23)

質問3 東京ソテリアの特徴は？

- 普及啓発活動にも力を入れている→講習会、講演会を企画
- ピアサポート（仲間の支援）に力を入れています。

東京ソテリアの現在給与払い人数52名のうち、障害者は23名

人数カウント障害者雇用率 **44%**

私たちは障害者とともに働き、ともに過ごすことが当たり前。
だからこそ、障害者が主体で発信できます。

東京ソテリアの特徴②

- ・都市交流事業の実施

韓国・ソウル（平成24－）

スイス・チューリッヒ、イタリア・ボローニャ（平成25.27.28.29.30－）

フィジー共和国（平成26－）等との福祉交流

《重要にしている視点》

当事者とともに実施

当事者の目で見たとを現場に持ち帰ろう！！

質問4 イタリアと日本は精神保健システムに違いがありますね。教えてください。

イタリア



- スタッフ(人口10万人に対し)
 - 精神科医: 7.83
 - 看護師: 19.28
 - 社会福祉士: 1.93
 - 心理士 2.58
- 精神科病床数 (人口10万人に対し):
 - 総合病院: 10.95
 - 居住施設: 46.41
 - 精神科病院: 0

日本



- スタッフ(人口10万人に対し)
 - 精神科医: 10.1
 - 看護師: 102.55
 - 社会福祉士 6.06
 - 心理士: 3.99
- 精神科病床数 (人口10万人に対し) :
 - 総合病院 73.12
 - 居住施設: 16.23
 - 精神科病院: 204.4

<引用>「脱施設化の40年 イタリア、ポーランドにおける精神保健サービス
未来への実現と挑戦」2018アンジェロ・フィオリッティ

質問 5 この事業をとおして解決したい課題は？

医療主導型ではなく、
地域の中で障害をもつ当事者が
あたりまえに暮らせる 「当事者主体の社会」をつくることです。

ユーザーがサービスを評価し選択をするのは当たり前。
精神科医療においては？ ？ ？

- ・日本は世界に類を見ない精神科病床数
 - ・精神科病院への長期入院
33万人の入院のうち 7万2千人の社会的入院*
- 厚生労働省「10年で地域へ」⇒

地域における精神保健のあり方が問われている！！

*社会的入院・・・受け入れ条件が整えば退院可能な患者が入院している状態

質問 6 トット文化館と共同で行う事業はどんなことでしょうか。

1. トットARTSフェス2020に出演し、皆さまと交流することです。
2. 公演旗づくりワークショップとパネル展示を、準備しています。文化館 2 階のスペースを借りて行います。

参考資料;トットARTSフェス2020プログラム

2階
食堂

1階
付近

軽食・飲み物等の物品販売
トット基金、パレット工房、福栄会

東京ソテリアによるアルテ・エ・サルーテ 2018 年公演の
展示および公演旗づくりワークショップ
(2020 年公演に使用する大道具の旗も、みんなの思いをつなぎあわせ作成します)

トットスマイル シェア 2020 ▶▶▶ あなたの嬉しいこと 楽しいこと
メッセージに残してシェアしませんか？

フェスティバル期間中、トット文化館（就労継続支援 B 型施設）では、
利用者が、手作り品や花苗、お菓子、飲み物などを販売します。
休憩スペースとしても、お気軽にお立ち寄りください。

予告 2020 年 1 月 末

トークセッション（振り返り座談会）
「アーツサポ東京」の今年度の活動を振り返り、今後どのような活動をすればよいか、
当事者たちの本音トークです。
舞台芸術の都下の現状、今後の連携などを議論します。
※都合により、内容が変更になる可能性があります。

アーツサポ東京は、東京都「障害者芸術活動基盤整備事業」において、
東京都の「支援センター」として、社会福祉法人トット基金が実施する事業です。

トット基金は、1981 年に黒柳徹子著「窓ぎわのトットちゃん」の
著作権を受領し設立した社会福祉法人です。
トット基金では、社会福祉事業として
「トット文化館（就労継続支援施設 B 型）」を運営するかわら
公益事業として「日本ろう者劇団」の活動を 40 年余にわたり
行っています。

トット文化館
〒141-0033 東京都品川区西品川 2-2-16
大崎駅（南改札・新西口）から徒歩 8 分
TEL：03-3779-0233（平日 9 時～17 時、会期中は土日も受け付けます）
FAX：03-3779-0206
URL <http://www.totto.or.jp/>

**トット
ARTS フェス
2020**

あなたが楽しいと私もうれしい
No happiness without you!

トット ARTS フェスは子どもから大人まで、障がいのある方もない方も
お楽しみいただける参加型フェスティバルです。

2020 年 1 月 11 日(土) ~ 12 日(日)
12:00 ~ 16:00 10:30 ~ 16:00

会場 トット文化館 東京都品川区西品川 2-2-16

情報保障あり（手話通訳、字幕、音声ガイド、振動を伝える機器）。
サポートが必要な方はご相談ください。

イベントは
すべて
無料です

主催：アーツサポ東京（社会福祉法人トット基金）
東京都補助事業「令和元年度 障害者芸術活動基盤整備事業」
アーツサポ東京公式サイト：<http://artssup-totto.org/>
協力：西品川三ツ木会、西品川新生会、西品川三栄会、西品川 2 丁目会、品川尚和会、協力 豊会

予約フォーム

お申込み
お問い合わせは
すべてこちら

info@artssup-totto.org
TEL: 03-3779-0233 FAX: 03-3779-0206

件名を「トット ARTS フェス 2020 申し込み」とし、下記をお知らせください。
①氏名（ふりがな） ②住所（あはれ） ③特性（聴覚障害、視覚障害など） ④ご連絡先
⑤参加ご希望のプログラム⑥その他必要なサポートがあればお申し出ください。

トットARTSフェス2020東京ソテリアの舞台と展示

プログラム



1月11日(土) 12:00~16:00

12:00-13:30

「精神障害者の声を聞こう～演劇との出会いと回復へのストーリー～」(東京ソテリア)

日本は世界にも類を見ない精神科の病院と入院患者数が多い国です。一方で、イタリアでは精神科病院がありません。精神科病院のない国イタリアボローニャから、2020年10月、アルテ・エ・サルテという精神障害者のプロ演劇集団が来日公演を行います。その公演には、各公演3人の日本人が参加出演します。精神障害を持つ当事者、精神科病院で働く医療職とともに舞台上がります。その演者に選ばれた出演者が、各々の障害への思いとその背景、そして演劇にたどり着き、これから目指す回復のストーリーを各々の視点で語り合うトークセッションです。出演者それぞれの精神障害のストーリーから見てくるのは、現在の精神保健の課題なのか、自由への希望なのか、それとも芸術の可能性なのか・・・!

14:30-16:00 要申込

「十日えびず」みんなで地唄舞(じうたまい)盆踊り!(一般社団法人地唄舞普及協会)

毎年1月9、10、11日は「えべっさん」の日。関西のあちこちの神社で恵比寿(えびす)様を祝って大盛り上がり! 恵比寿様は漁業、農業、商業の神様で、知恵を働かせて汗を流して働けば福をさずけてくださるそうです。

トット文化館でもみんなで「十日えびす」を踊って福を頂きましょう!

福娘さんからお笹をもらって縁起のいい飾りをつくら、準備OK。

お囃子(はやし)にあわせて新年の一踊り。

踊りはとても簡単で、ベテラン先生のまねをしただけですぐに踊れます。

間違えても気にしない、自分の好きな踊りにしても大丈夫。

一番福々しく踊った人は福男に。

お笹と笑顔を持って帰りましょう!

足袋(たび)又は厚手の靴下を持ってきて下さい。

申し込みお待ちしております。

「特別参加お囃子ライブの仲間たち」



《 団体紹介 》

特定非営利活動法人東京ソテリア

江戸川区で主に精神障害者を対象とするグループホーム、地域活動支援センター、就労継続支援事業所等を運営。

精神科病院のない国イタリアとの交流を活性化に行っています。



一般社団法人地唄舞普及協会

地唄舞とは江戸時代中期に上方で生まれ発展した日本舞踏の一つです。

地唄舞を多くの皆さんに楽しんで頂くため、小学校や保育園での体験教室、被災地支援を目的としたイベント、中・東欧の海外公演などを幅広く続けています



1月12日(日) 10:30~16:00

10:30-12:00

身体表現ワークショップ(井崎哲也)

身体表現ワークショップでは、いろいろな遊びを通して、ありのままの自分を引き出し、イメージを膨らませていきます。日本ろう者劇団の井崎哲也がみなさんを新しいコミュニケーションの世界へと導きます。数回のワークショップを経て成果発表をするパフォーマンスにもご期待下さい!

12:00-13:30

手話で歌おう(上智大学手話サークルのひら&西品川六可会)

ボランティア活動ができる人材を養成するため、様々な講座などを開催し、社会貢献活動を推進している上智大学。同大学の「手話サークルのひら」の学生たちが、ちょっと年下の小学生に手話うたを楽しく教えてくれます。また、トット文化館が手話うたの練習場になるので、バリアフリー(隔たりのない)な環境も感じられます。

区立学校選択希望制により、同じ地域に暮らしていても、異なった学校に進学するケースも多く、防災、防犯などの地域活動にも格差が生じています。世代間、地域間の交流ができ、そして、実践的な地域福祉活動のきっかけにLet's Sing & Sign! 当日、即席の手話うた教室もありますので、是非、ご参加ください。

13:00-14:00

「リズムと即興」(聞こえる人と聞こえない人の音楽)

自分たちで制作した楽器を用いて幾つかのリズムを習得します。それらのリズムを通して楽器でのコミュニケーションやその場から生み出される様々な表現を披露致します。とても愉(たの)しいプログラムですので是非、皆様の参加をお待ちしています。

14:30-16:00

神威龍牙率いる WORLD HERO たちによる コンサート&アクションショー !!

世界初の車椅子ヒーロー神威龍牙が全国各地で活躍するヒーローたちに呼びかけ歌とアクションショーを融合させたライブエンターテインメントを実現! またヒーローショー世界初となる正義と悪両サイドの手話通訳とプロジェクターによる字幕も導入! さらに今話題のオリイ研究所による分身ロボット OnHime も出演予定! 神威龍牙とヒーローたちの熱き戦いを見逃すな!!!



《 団体(個人)紹介 》

井崎哲也(日本ろう者劇団)

1982よりアメリカ合衆国「ナショナル・シアター・オブ・ザ・デフ」のメンバーとして全米ツアーに1年半参加した。NHK「みんなの手話」に講師として出演した他、「エル・システマジャパン」のスペシャルアドバイザーとして、ろう者子どもたちの「ホワイトハンドコーラス」を指導している。



上智大学手話サークルのひら&西品川六可会

上智大学手話サークルのひらと西品川六可会(西品川新生会、西品川三栄会、西品川二丁目会、協力聴会、品川尚和会、西品川三ツ木会)の支援をきっかけに、地域の輪がもっと広がるようになれば幸いです。そして、手話うたを楽しみましょう。



聞こえる人と聞こえない人の音楽

東京藝術大の「聞こえる人と聞こえない人の音楽をめぐるトーク」を元に即興を通して聴者とろう者の垣根を越え交流し理解し合うことを目的としています。



神威龍牙

先天性下肢障害のため車椅子 MCX に乗り活動中。「WORLD HERO PROJECT」を立ち上げ、各地のヒーローと共に LIVE・アクションショーを世界に発信しています。



